

4 生涯学習部会	部会テーマ	生涯学習・社会教育の広がりと充実に向けて
内 容	近年、様々な領域で加速度的に進む社会変化の中で、生涯学習の重要性は一層高まっている。また、それに伴い生涯学習における学びの形も多様化してきている。そこで、本部会では県内各市町におけるICTを活用した講座などの実践発表及び「対面型」と「オンライン型」の研修による学習効果に関する調査研究の発表などを通じて、社会教育におけるこれからの学びの在り方について考える。	
部 会 担 当	梁木 直人（総合教育センター）	指導助言者 清國 祐二（大分大学大学院）

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

発表①

社会教育における「対面型」と「オンライン型」の研修による学習効果に関する調査研究

12時55分～13時15分

総合教育センター生涯学習部 伊藤 知恵

対面型研修とオンライン型研修の学習効果（特に、社会教育において重要な「つながりづくり」に焦点を当てる）を比較し、両者の利点と課題を明らかにするために実施した調査結果の概要を示し、今後の研修における実施形態の在り方を検討する際の視点を明確化する。

発表②

ICTを利用した講座の実践について ～那須塩原市生涯学習課の取組～

13時15分～13時35分

那須塩原市教育委員会事務局生涯学習課 田中 悠希

那須塩原市では、市民の「いつでも・どこでも・だれでも」学べる環境づくりの取組として、ICTを利用した講座を実施している。その取組における成果と課題、今後の方向性等について、市民のニーズ調査の結果や事例を交えて紹介する。

指導助言

13時45分～14時25分

大分大学大学院教育学研究科 清國 祐二